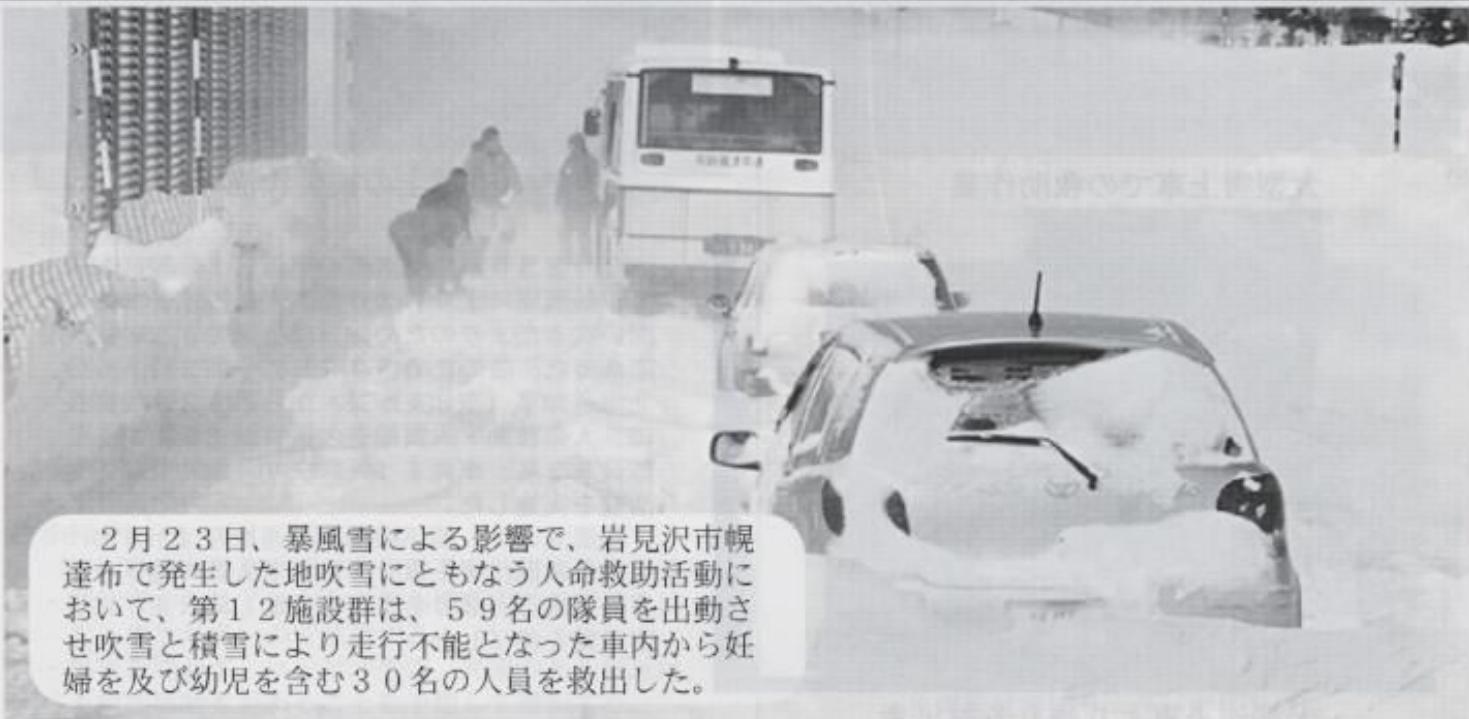


IWAMIZAWA



兎行所 隊友会 岩見沢支部
岩見沢市西川町519-25
編 集 陸上自衛隊
岩見沢駐屯地
印刷所 福祉村
岩見沢市栗沢町最上350-1
TEL(0126)45-2721

岩見沢市暴風雪による災害派遣



2月23日、暴風雪による影響で、岩見沢市幌達布で発生した地吹雪にともなう人命救助活動において、第12施設群は、59名の隊員を出動させ吹雪と積雪により走行不能となった車内から妊婦を及び幼児を含む30名の人員を救出した。



長く厳しい冬が終わり、日が出でてもようやく春の息吹を感じる季節となりました。早いもので、岩見沢駐屯地司令を拝命して約八ヶ月が経過します。この間、大勢の方々に来場いただき、駐屯地創立記念行事、一年の疲れを笑い飛ばした駐屯地年忘れ行事、隊員家族に好評いただいた家族スキー教室等の各種行事や岩見沢市百姓祭り等支援を通じ、「地域から信頼される駐屯地」づくりを推進するとともに、駐屯地機能向上委員会による各部隊要望の事業化等を通じ、「明るく爽やかな駐屯地」へと徐々に変貌しつつありますが、これも駐屯地各部隊長はもとより諸官一人一人の積極的な支援・協力のたまものであり、あらためて感謝する次第です。



第12施設群長
兼岩見沢駐屯地司令

1等陸佐 荒井 博友

これらを通じ、地域の方々に「安全・安心」を提供するなかで、健全で「明るく爽やかな駐屯地」づくりを目指しますので、駐屯地隊員諸官の積極的な支援をお願いします。また、隊友会をはじめとする諸生輩の方々、関係協力団体の皆様の御指導・御鞭撻を重ねてお願い申し上げます。

平成二十年度に岩見沢駐屯部隊改編はないものの、隊区担当の第十一旅団・施設群の上級部隊である北部方面施設隊の改編初年度にあたることから、これまで以上に岩見沢駐屯地所在部隊の果たすべき役割が大きくなることが予想されます。

このことから、駐屯地司令として以下の二点を要望します。その一点目は即応態勢の充実です。今年二月二十四日に発生した暴風雪による道道岩見沢石狩線の孤立車両内人命救助災害派遣に関しては、施設群はより駐屯地業務隊や直接支援中隊の支援を得て、三十名の地域住民を無事救出することが出来ました。林野等火災・水害・雪害等による災害派遣は、何時生起するか予測困難なもの、北海道庁等の要請に迅速に対応できるごとく、駐屯地を挙げて平素の待機態勢等の充実に取組んでいきたいと考えます。二点目は、郊外との連携・協力の更なる強化で、百餅祭り・ドカ雪祭り等の外部支援はもとより、災害情報に係る関係機関間の情報共有等を通じ、自治体等との連携をより一層強固なものにしたいと考えます。

平成二十一年度 岩見沢駐屯地司令方針

部隊の出来事カレンダー

2月

- 1日 岩見沢市ドカ雪祭り支援（～17日）
 6日 第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊
 大隊冬季戦技競技会
 7日 団冬季戦技競技会
 10日 部隊スキー指導官養成集合訓練（～21日）
 14日 家族陶芸教室（～15日）
 25日 #2群野営（～27日）



岩見沢市ドカ雪祭支援

3月

- 6日 群スキ一検定（～7日）
 10日 幹部候補生（B・U）着隊行事
 17日 群格闘検定
 18日 群ラッパ競技会
 19日 転出行事
 23日 定期異動
 26日 北部方面施設隊編成完結行事
 27日 退官行事（工藤曹長）
 28日 群持続走記録会



団冬季戦技競技会



部隊スキー指導官養成集合訓練



群ラッパ競技会



豊平川リバーフェスティバル風景



矢臼別演習場整備

はじめに新年度に入り各部隊の皆様、日々の訓練勤務等お疲れ様です。今回このように投稿させて頂く事を光榮とし感謝致します。私が、中隊に配属になりました。二年が経過しました。我が中隊の紹介を致します。

第三一二施設器材中隊は、中隊長高野一尉を中心として、中隊本部、架橋小隊、器材小隊の三区分に編成されています。まずは、小隊の紹介として、架橋小隊においては、八一式自走架橋機六台を装備し、主に河川及び地隙における橋梁架設訓練を実施しています。過去の実績としましては、平成十六年二月下旬から同年三月上旬の間、真駒内射場において宮様バイアスロンスキーカー大会支援による架橋機五台を架設しました。平成十九年七月には、豊平川リバーフェスティバルによる他部隊との協同架設等、各種部外支援を実施しております。現在架橋小隊は、架設において「迅速、確実」を目標に日々練成に励んでおります。

次に器材小隊においては、油圧ショベル、グレーダ、バケット、クレーン、大型ドーザ等建設機械として特有の装備を保有しており主に、新設道の構築、施設他部隊との検査支援における掩体等の構築、又平成十九年には、東千歳市街地練習場拡張整備を担任し、各部隊支援により道路の新設及び障害物の構築を実施しました。合わせて春季及び秋季における矢臼別演習場冬季における隊内除雪を実施し、広範多岐に渡り器材をフル稼働しております。

最後に、戦技において十九年度は継続した練成を実施し、レベルアップを図り、昨年より成績も上がっております。これからも中隊一丸となって練成に励んで勝つことは、ナンバー1中隊に勝てるようになります。喜びを分かち合いたいと思います。



第三一二施設器材中隊
器材小隊長
三等陸尉 山口 和人

まず始めに、私が陸曹を目指した理由の一つが冬季遊撃行動に参加することでした。陸士でレンジャー教育を行った時から陸曹になつたら絶対に遊撃行動訓練に参加しようという気持ちを持つようになりました。陸曹になりすぐには参加できないだろうと思っていましたが、奇跡というか今年度の遊撃行動訓練に参加することに決まりました。遊撃に行きたい気持ちを持つていましたが、いざ参加が決まるとなんだな訓練や物品の準備をしたら良いか全くわからず、遊撃を卒業した先輩の隊員に聞いて回りました。私が思っていた冬季遊撃行動のイメージは、重い・寒いの二つでした。

期待と不安の複雑な気持ちのまま着隊日が来て、右を見ても左を見ても胸にレンジャーき章を付けた隊員ばかりで、緊張とともに気が引き締まりました。教育が始まるとすぐにニセコトレーニングセンターに移動し、積雪寒冷地における特性の教育を受けました。



総合訓練受間時 35キロの背囊を背負って



出迎え行事では中隊に囲まれ熱烈な歓迎を受けた

小笠原会長の挨拶

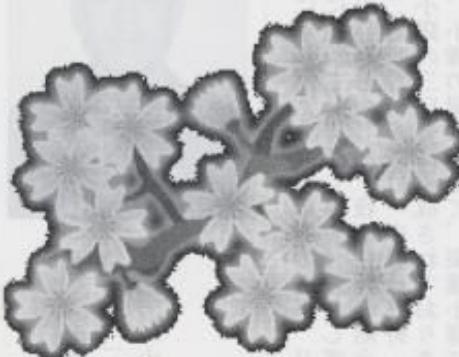


隊友会
広報班

春近しを思わせる雪解けの進む
中、隊友会岩見沢支部恒例の「隊
友の集い」が平成二十年三月十六
日(日)「北村温泉ホテル」で実
施されました。

前段は十二時三十分から娯楽
(囲碁・将棋・麻雀・入浴等)会
員それぞれ趣味に合わせて楽しみ
後段は十八時から小笠原支部長の
挨拶に続き白根副支部長の乾杯で
懇親会に移り会員相互の近況等を
語り合いの場も盛り上がり才セロ
ゲーム、カラオケに移り時の過ぎ
るのも忘れさせるような盛会にな
りました。二十時になり石井副支
部長の万歳三唱で閉会となりまし

平成十九年度
「隊友の集い」開催



hair salon
ホリカホリカ



春季交通安全について

- 季節によって変わる、路面状態
冬から春にかけて
路面は、比較的安定した乾燥路面が多くなる。
- 季節ごとに気持ちの切替えが大切
北海道で交通事故の発生件数や死者数、あるいは事故の形態などが季節によって違う。
春になると、走りにくい冬道から雪のない路面に変わることで、開放感からついスピードを出し過ぎる傾向があります。
- 季節ごとの変化が、交通事故に大きく影響しています。
季節の変わり目には、気持ちを切替え、知っておくべきこと、守るべきこと、励行すべきことをよく理解して運転することが大切です。
- 北海道で多い死亡事故の形態

正面事故 単独事故 歩行者事故



※正面衝突の原因

脳を使わないほんやり運転、居眠りに近い運転
自分の運転技量を超えたハイスピード運転

※単独事故の原因

高速道路でカーブに差し掛かり、曲がり切れず
路外へ飛び出し、立木に激突
直線で全車を追い越し中、対向車を認め、左に
急ハンドルを切ったため、左ガードロープの
支柱に激突

※歩行者について・・防止

- (歩行者や自動車乗車中の高齢者が被害に遭う事故)
- 運転者から見て、右から左へ横断中の歩行者をはねる事故が多いので注意する。
 - 昼夜を問わず、コンビニや店、民家のある付近は、不規則横断があることを予想して運転する。

歯科医官
一等陸尉
水口 奈緒子

磨すと最後に、行うことに、朝晩、できれば予防磨きをしつつ、病気をしたり、歯をでり

しだした定かその臭とすがき織るて進まがこよつ場期なの痛なも。進まがこよつ合健りまみどなち行す破とく。とは康進まがのつなす。壞をいは思つ。診行放置い状歯に、歯まるます。歯周病でいてい場合あき歯はまの。早々に気づ多も違病け置歯を早々に気づ多も違病け置歯を早々に気づ多も違病け置歯を

血たたまつて炎症をおこし、歯ぐきが腫れ漏)の二つをまとめた言ひ方です。歯肉炎は歯と歯ぐきの境目に汚れ

なビも肉一歯ぐきがはれていますね」、「結構多いと思ひます。最近ではテレ人歯では、歯周病とはいつたいい何でしよ

うか?歯周病を防ぎましょう

岩見沢駐屯地援護センター体制変化へ

岩見沢駐屯地援護センターは、方面隊援護体制の一元化に伴い平成20年4月1日付で駐屯地業務隊長の指揮を離れ、自衛隊札幌地方協力本部の所属となり、「札幌地域援護センター 岩見沢分室」として新たなスタートをきりました。

これまで、地本というと「募集」のイメージが強かったかと思いますが、今後は、各地方における「就職援護」も地本組織の中に入ります。今、陸上自衛隊組織は新編・改編等により大きく変化しております。組織が変わらうと我々の従来任務は変わりません。

今後は、本部長要望事項あります「任務の完遂」「地域との連携」情熱・愛情・執念を基に情熱:プロとしての援護マンとしての誇りを持ち、愛情:退職者に対する親愛と企業に対する誠意の心で、執念:就職援護100%を達成すべく、岩見沢駐屯地援護センターとしてプライドをもち、更なる飛躍をしたいと思います。

少人数ではありますが、一つの部隊として新たに駐屯地の仲間に加えて頂き、駐屯地皆様の御指導・ご鞭撻・ご協力をお願い申し上げます。

初代 分室長 2等陸尉 宇山 達也



札幌地域援護センター岩見沢分室

医務室だより

三井グリーンランド
ホテル ゲンプラザ

ご婚礼スーパーセレクト フラン
「Only one」発表!

ご宿泊のお客様は遊園地入園無料!
(要当日と翌日の2日券)
TEL 0120-22-8858 FAX 0120-23-7795

Pizza Bar

三井グリーンランド
遊園地・ホワイトパーク
ようこそ夢と喜楽のコートピアへ

心をこめて、これからも

AIG
AIGエジソン生命

お気軽にご相談ください。

AIGエジソン生命保険株式会社
業務課厚生科内
常駐社員 田村純子(内線338)

いわみざわ

ひと、いえ、くるま。JA共済には、暮らしの保障のすべてが揃っています

J.A共済は、相互扶助「助け合い」を理念とした協同組合保険。営利を目的としているので、納得のいく料金で大きな保障が得られます。

岩見沢市2条西1丁目1番地
TEL 0126-25-2211

